



社会福祉法人尚徳福祉会 日野保育園 2024年3月

梅の花も満開になり、陽射しの暖かさからも春を感じられるようになってきました。戸外で遊ぶ時には、上着を脱いで元気いっぱい走り回っている子どもたちです。進級を前に、年長さんの遊びに積極的に加わったり、年下のお友達のお手伝いをしたり…と、クラスの仲間だけでなく異年齢のお友達と楽しそうに関わる姿が多く見られます。あさがお組での残りわずかな時間を大切に楽しくすごしていきたいと思います。



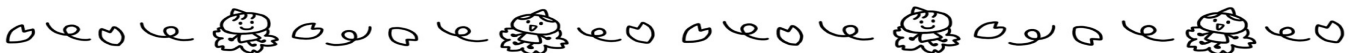
☆皆で遊んで思い出づくり☆

2月22日、楽しみにしていた『なかよし遠足』はあいにくの雨となってしまいました。🌧️「残念だね…」と話す、「大丈夫だよ!!お部屋でもいっぱい遊べるし、今日はお弁当があるし♪」と前向きな子どもたち。お部屋を広く使って、猛獣狩りゲームやボール運び競争、ダンスなどをして皆で楽しく遊びました。たっぷり身体を動かして遊んだ後はお待ちかねのお弁当タイム☆友達とお弁当を見せ合いながら、とても嬉しそうに食べていました。また、3月8日には、あさがお組が企画・進行する『お別れ会』があります。年長さんとの楽しい思い出をたくさん作っていききたいと思います☆



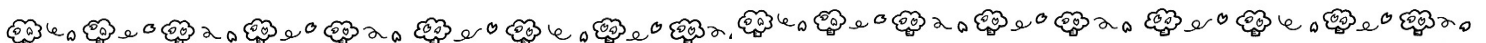
☆すてきなひなまつり☆

あさがお組では、紙コップを使って雛飾りを作りました。紙コップ(着物部分)は色画用紙・折り紙・花紙から好きなものを選びちぎって貼っていくのですが、それぞれの個性がキラリ☆小さくちぎって配色をデザインしながら貼っていく子がいれば、花紙を重ねて貼って透けて色が混ざるのを楽しむ子、「本物のお雛様は何枚も着てるから♪」と厚く重ねていく子…といろいろでした。できあがった作品を見て、「可愛いでしょ♪」とご満悦の子どもたちでした。



☆冒険に行こう!!☆

春にはクラスで『ももたろうごっこ』を楽しみ、節分には個性がキラリと光る鬼のお面を作ったあさがお組。「ならば、山へ鬼探しの冒険に行こう!!」ということで、円海山に冒険散歩に出掛けました。鬼のお面を被り、気合十分!!うっすらと雪が残る円海山に向けて勇ましく歩いていきました。山の入り口の高台では、港南台や洋光台の街並みが眼下に広がり、少し先には海や船が見え、「うわあ、おうちや車が小さいなあ」「海が近くに見える」と驚きと感動でいっぱいの様子でした。そして、少し山道に入ってみると、ドキドキ・ワクワクも最高潮☆大きな枝が落ちているのを見つけると「きっと、これは鬼の仕業だ!!」「鬼ー!!どこにいるー!!」と気分はももたろう(?)の子どもたちでした。残念ながら、鬼には会えず帰還…「今度は山の奥まで行ってみようよ♪」と意気込むあさがお組です。



あさがお組でさまざまな遊びや活動を経験し、得意なことや好きなことが増えたり、友達と協力して難しいことに挑戦したりして、心も身体も大きく成長したと感じます。4月からはいよいよ年長・ひまわり組です。いろいろなことに挑戦して、さらに成長することでしょう。そんな子どもたちをこれからも応援していきたいと思っています。至らぬところもあったかと思いますが、温かく見守り、ご協力をいただき感謝しております。ありがとうございました。